

植物成長調整剤

キクエモン

PROVEN ORNAMENTAL PLANT MANAGEMENT



EXCELLENCE IN PGR TECHNOLOGY
～キクの節間伸長抑制に～

fine

Excellence in PGR technology

ファイン アグロケミカルズ リミテッド
英国、ウスター



OAT アグリオ株式会社

■適用作物の範囲及び使用方法

※平成28年8月現在の登録内容

| 作物名 | 使用目的 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | ダミノジッドを含む農薬の総使用回数 |
|-------------------------|------------|-----------|-----------------|-----------------------|---------|------|-------------------|
| きく (切花用) (施設栽培) | 節間の伸長抑制 | 500～1500倍 | 50～150ℓ /10a | 生育期 | 4回以内 | 茎葉散布 | 6回以内 |
| | 花首の伸長抑制 | | | 発蕾期～摘蕾期 | 2回以内 | | |
| きく (ポットマム) (施設栽培) | 節間の伸長抑制 | 200倍 | 5～10ml /5号鉢 | 摘芯10日後又は定植3日後 | 1回 | | 3回以内 |
| | | 400倍 | | 摘芯10日後又は定植3日後及びその30日後 | 2回以内 | | |
| シクラメン (施設栽培) | 花梗、葉柄の伸長抑制 | 200～300倍 | 7ml/4号鉢 | 花芽揃期 | 1回 | | |
| | | | | 花梗伸長時 | 2回以内 | | |

■キクエモンの特長

●有効成分85%

●取扱性の向上

顆粒タイプのため粉立ちが少なく薬液調整が容易になりました。

■きく（切花用）試験成績



| 処理薬剤 | 処理倍率(倍) | 処理時期 | 花首長(cm) | 花径長(cm) | 切花長(cm) | 切花重(g) |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| キクエモン | 1,000 | 発蕾時 | 4.2 | 11.6 | 130 | 132 |
| | 1,000 | 発蕾時+摘蕾時 | 4.0 | 10.5 | 126 | 124 |
| | 1,500 | 発蕾時 | 4.4 | 11.6 | 132 | 129 |
| | 1,500 | 発蕾時+摘蕾時 | 4.6 | 11.4 | 131 | 124 |
| 無処理 | — | — | 5.1 | 11.7 | 134 | 117 |

2003年長野県野菜花き試験場

■きく（切花用）試験成績

| 処理薬剤 | 処理倍率(倍) | 処理時期 | 花首長(mm) | 節間長 (mm・上位から) | | |
|-------|---------|---------|---------|---------------|---------|----------|
| | | | | (1～5節) | (6～10節) | (11～15節) |
| キクエモン | 1,000 | 発蕾時 | 33.1 | 48.8 | 62.6 | 70.4 |
| | 1,000 | 発蕾時+摘蕾時 | 30.4 | 49.4 | 65.5 | 73.8 |
| | 1,500 | 発蕾時 | 33.4 | 48.6 | 62.8 | 66.7 |
| | 1,500 | 発蕾時+摘蕾時 | 35.3 | 46.6 | 63.9 | 71.8 |
| 無処理 | — | — | 52.2 | 80.0 | 85.9 | 78.4 |

2004年鹿児島県農業試験場花き部

⚠ 使用上の注意事項

- 本剤は植物成長調整剤であり、乱用すると生育に悪影響を及ぼしますので所定の使用方法を必ず守ってください。
 - 散布の際は、作物の生長点を中心に葉面散布してください。
 - 周辺の農作物や有用植物にかかるると薬害を生じるので、かからないように注意してください。
 - きくの種類、散布濃度によって効果の持続期間が異なりますので、必要に応じて繰り返し散布してください。
 - きく（ポットマム）で2回散布する場合は、必ず1回目散布を400倍で行ってください。
 - シクラメンに複数回処理する場合は、必ず花芽揃期に1回散布し、散布間隔を1ヶ月程度空けてください。
 - シクラメンの200倍3回処理では開花が遅れる場合があるので注意してください。
 - 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係 機関の指導を受けてください。
 - 眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - 散布の際は農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン、長袖の作業衣を着用してください。
 - 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
 - 作業時に着用していた衣服等は、他のものとは分けて洗濯してください。
- 保管…直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。